

# Team Earth Hero すぎなみ

～ みんなで取り組む気候変動アクション～

DAY1 気候変動の現状や対策について学び、  
未来の杉並のまちを思い描いてみよう！

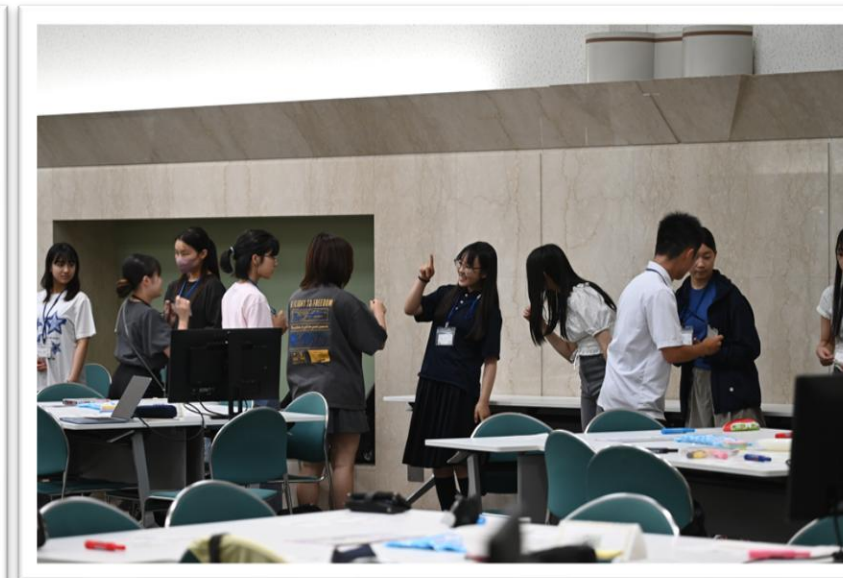
令和8年8月1日（土曜日） 14:00～17:00

# DAY1 ワークショップの様子

気候変動の現状と適応策を学びました



企画運営メンバーが中心となってアイスブレイクを実施



グラウンドルールの紹介



グループワーク



各グループから発表



# プログラム

今日

## DAY 1

令和8年8月1日(土)  
14:00～17:00

気候変動の現状  
や対策について  
学び、未来の杉  
並のまちを思い  
描いてみよう！

## DAY 2

令和8年8月15日(土)  
8:30～11:30

まちをフィールドワー  
クして、気候変動の  
影響による身近な変  
化や課題を見つけよ  
う！

## DAY 3

令和8年8月29日(土)  
14:00～17:00

DAY2で見つけた変化や  
課題から、気候変動対  
策について自分たちで  
できることや社会全体  
で取り組む仕組みを考  
えよう！

# 本日の進め方

- 14:00 ご挨拶 杉並区環境部長 森 令子
- 14:05 はじめに 杉並区温暖化対策担当課長 重田 拓郎
- 14:10 本日のゴールと進め方 みんなの進路委員会 谷村 一成
- 14:15 企画運営メンバー、テーブルファシリテーターの紹介
- 14:25 自己紹介・アイスブレイク
- 14:50 気候変動対策について専門家から学ぼう(40分)  
地球環境戦略研究機関(IGES)研究顧問 甲斐沼 美紀子氏
- 15:30 休憩(10分)
- 15:40 グループワーク(70分)
- 16:30 全体共有(25分)
- 16:55 終わりに・次回の案内(5分)
- 17:00 終了

## 本日のゴール

---

**気候変動の現状と適応策を学ぼう！**

**気候変動に適応した、  
2050年の杉並の未来を  
描いてみよう！**

# ▶気候変動の現状や適応策について 専門家から学ぼう



地球環境戦略研究機関(IGES)研究顧問  
甲斐沼 美紀子氏

## 「猛暑や水害、生きものの危機にどう向き合う？」 —私たちの地域でできることを考える—

地球環境戦略研究機関(IGES)研究顧問の甲斐沼美紀子氏を講師に迎え、気候変動がもたらす猛暑や豪雨などの影響と、それらに適応するまちづくりについてご講演いただきました。パリ市の先進事例を交えながら、地域でできる気候変動対策について学びました。

▶グループワーク

気候変動に適応した、  
杉並の未来をAIで描い  
てみよう！



# これから、杉並の未来を考えていきます

みなさんは、3つのテーマのチームに分かれます。



## 2050年の杉並は、 どうなっているのでしょうか？

さあ、一緒に想像してみましょう。  
みなさんの考えが、未来を変えるヒントになります！



# 各チームのテーマを決めたいと思います。

テーマは、こちらの **3つ** です。

## ① 暑さに負けない 杉並区

(2050年、猛暑が続く杉並区で、  
みんなが安全・快適に暮らすには?)



## ② 大雨や洪水に強い 杉並区

(2050年、ゲリラ豪雨や台風が  
増えても安心して暮らせるまちとは?)



## ③ 自然の力を活かす 杉並区

(2050年、緑や生きものを守りながら、  
暑さや大雨にも強いまちをつくるには?)



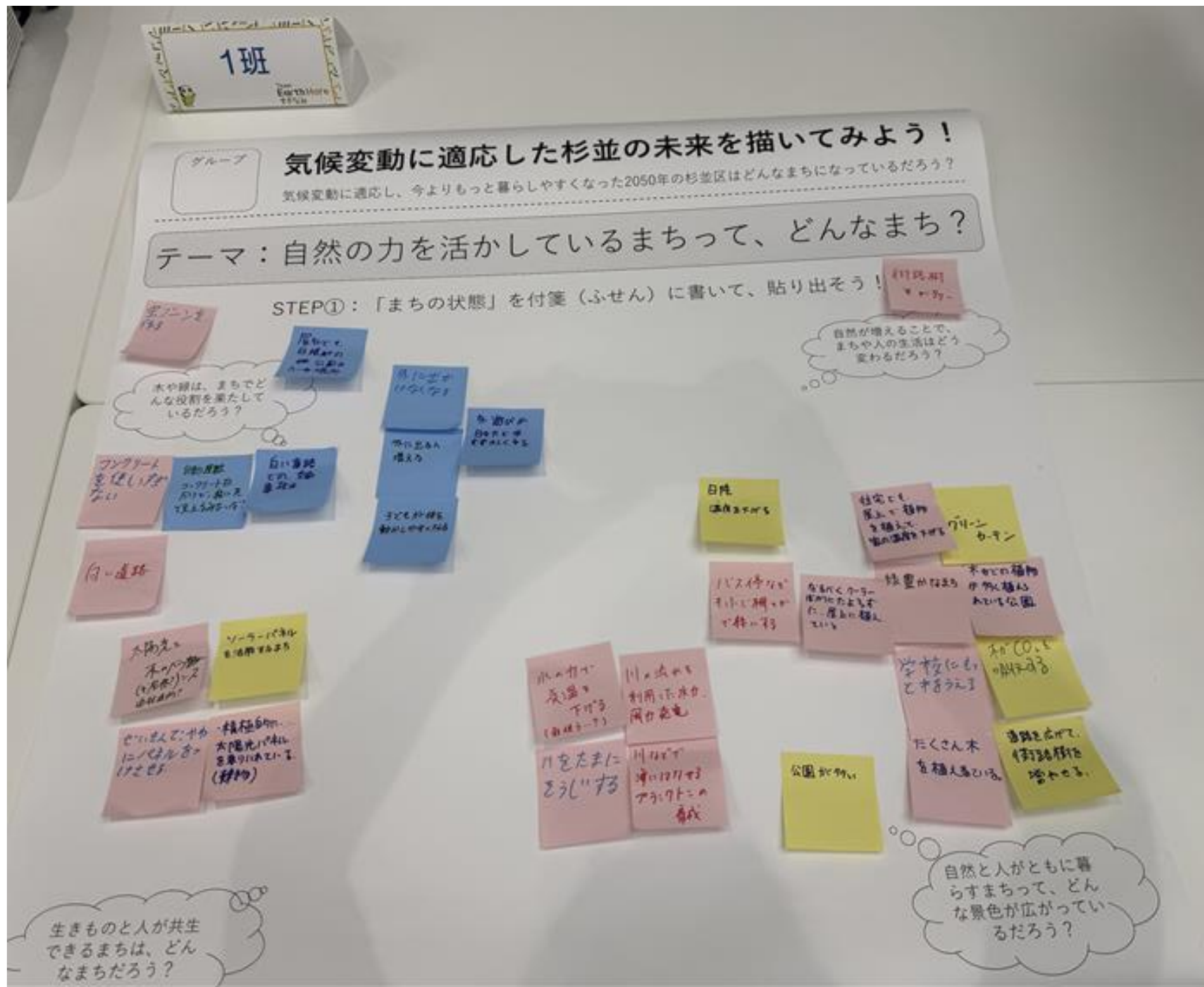
ランダムチーム分けツールを使って振り分けます

# 1班 議論した内容

## 【テーマ】

# 自然の力を活かしているまち

- コンクリートを使いすぎない
- 白い道路
- 太陽光と木のバランス
- ソーラーパネルを活用する
- 積極的に太陽光パネルを取り入れる
- 外遊びが日なたでは難しくなる
- 外に出かけなくなる
- 屋外でも日陰のある公園みたいな場所
- 日陰で温度を下げる
- バス停などもふじ棚などで緑にする
- 住宅でも屋上で植物を植えて、家の温度を下げる
- グリーンカーテン
- 学校にもっと木を植える
- 道路を広げて、街路樹を増やす
- 木などの植物が多く植えられている公園
- 川などで海に放せるプランクトンの育成
- 川の力で気温を下げる
- 川の流れを利用した水力、風力発電 など



# 1班 描いた未来像

【テーマ】  
自然の力を活かしているまち

【入力した項目】

まちや人の状態

- 屋外でも木陰があり遊べる
- 明るい色の道路
- 太陽光発電
- 海や川のあるまち
- 歩行者が増える
- 木陰が多くて涼しい

※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# 【テーマ】 大雨や洪水に強いまち

- グループ  
2
- ## 気候変動に適応した杉並の未来を描いてみよう！
- 気候変動に適応し、今よりもっと暮らしやすくなった2050年の杉並区はどんなまちになっているだろう？
- ### テーマ：大雨や洪水に強いまちって、どんなまち？
- STEP①：「まちの状態」を付箋（ふせん）に書いて、貼り出そう！
- 大雨の日でも、みんなが安心して過ごせるのはなぜだろう？
- 雨水を上手に活用する仕組みはあるかな？
- 排水システム  
向上
- 下水も、家の下で一旦貯める。
- マンホールに逆流弁をつける。
- 神田川では  
堤防が壊れていて  
どうなるか
- 道路を  
下にする
- 道路の下に  
クレーンなどの  
建設機のもの  
を置く
- 川の両側に  
コンクリートで  
土と植物に  
対して  
対策を  
取る
- 街路樹を植える。
- 最悪の時  
のため、地下の  
階の避難所を  
安全にする  
ようにする
- 地下鉄化  
下に水が入り  
込まないようにする
- 電車止まらな
- 水を活用  
できたら良い...
- 集めた  
雨水の  
再利用
- 打ち水の水  
に活用するため  
にいろいろな  
工夫が必要
- 水資源  
↓  
CO2削減  
(TPO)
- 高層ビルは水が地下に  
しみこむことで  
地盤沈下が起きる  
→コンクリートなどで  
土を固めて  
高層ビルを建てる  
ことが必要という  
考え方がある
- 地域の人たちはど  
んなふうに助け合っ  
ているだろう？
- 川や水路はどのよ  
うに変わっているだ  
ろう？

# 2班

## 【テーマ】 大雨や洪水に強いまち

### 【入力した項目】

#### 杉並区のだこの場所

#### ● 荻窪

#### まちや人の状態

- 川を小分けにする
- 地下に水を貯めて水力発電する
- 植物を利用して水はけをよくする
- 排水をよくする

※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# 3班 議論した内容

## 【テーマ】 大雨や洪水に強いまち

- 大雨特別警報をすぐに出す
- 川や橋を浄水場に多くつなげる
- 水が染み込む道にする
- レインドラム
- 貯水する場を作る
- 発電
- 酸性雨に溶けない建築
- 雨宿り など



# 3班

## 【テーマ】大雨や洪水に強いまち

### 【入力した項目】

杉並区のどこの場所

- 杉並区役所

まちや人の状態

- 発電
- 水が染み込む道にする
- 酸性雨に溶けない建築
- 貯水する場をつくる
- レインドラム
- 雨宿り

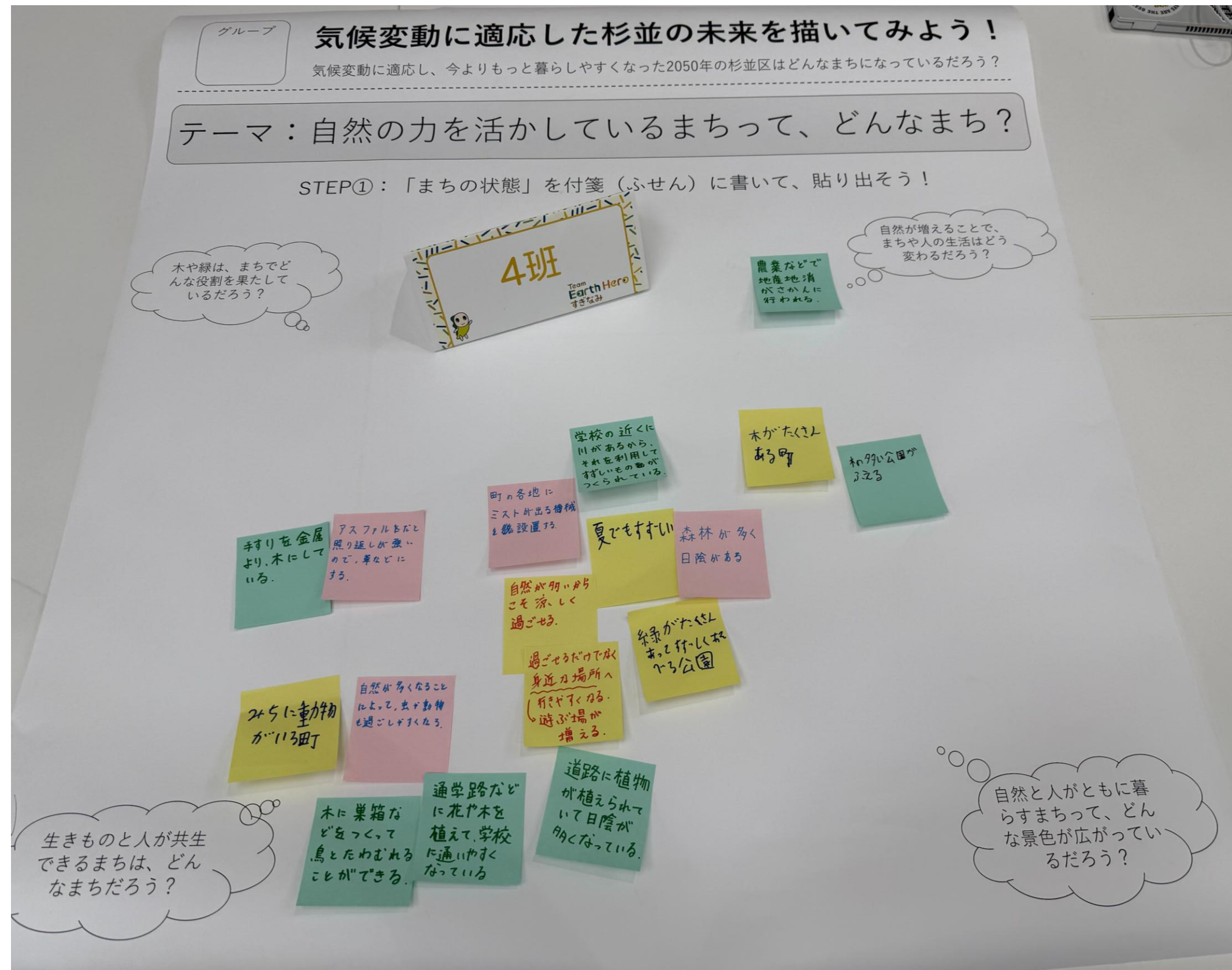


※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像

# 4班 議論した内容

## 【テーマ】 自然の力を活かしているまち

- 農業などで地産地消がさかんに行われる
- 木がたくさんある町
- 木の多い公園がふえる
- 森林が多く日陰がある
- 夏でもすずしい
- 学校の近くに川を利用して涼しいものを作る
- 町の各地にミストが出る機械を設置する
- 自然が多いからこそ涼しく過ごせる
- 過ごせるだけではなく、遊ぶ場が増える
- 緑がたくさんあって、涼しく遊べる公園
- 道路に植物が植えられていて日陰が多くなっている
- 通学路などに花や木を植えて、学校に通いやすい
- 木に巣箱などをつくり、鳥とたわむれることができる
- 道に動物がいる町
- 自然が多くなることによって、虫や動物も過ごしやすい  
なる など



# 4班

## 【テーマ】 自然の力を活かしているまち

### 【入力した項目】

#### まちや人の状態

- 子どもたちが安心して通学できる
- 川や緑など、自然を生かしてやさいを育て、生き物と共存している
- 自然エネルギーを使っている
- ミストシャワーや緑が道路に多くある
- 屋上や壁に緑がある

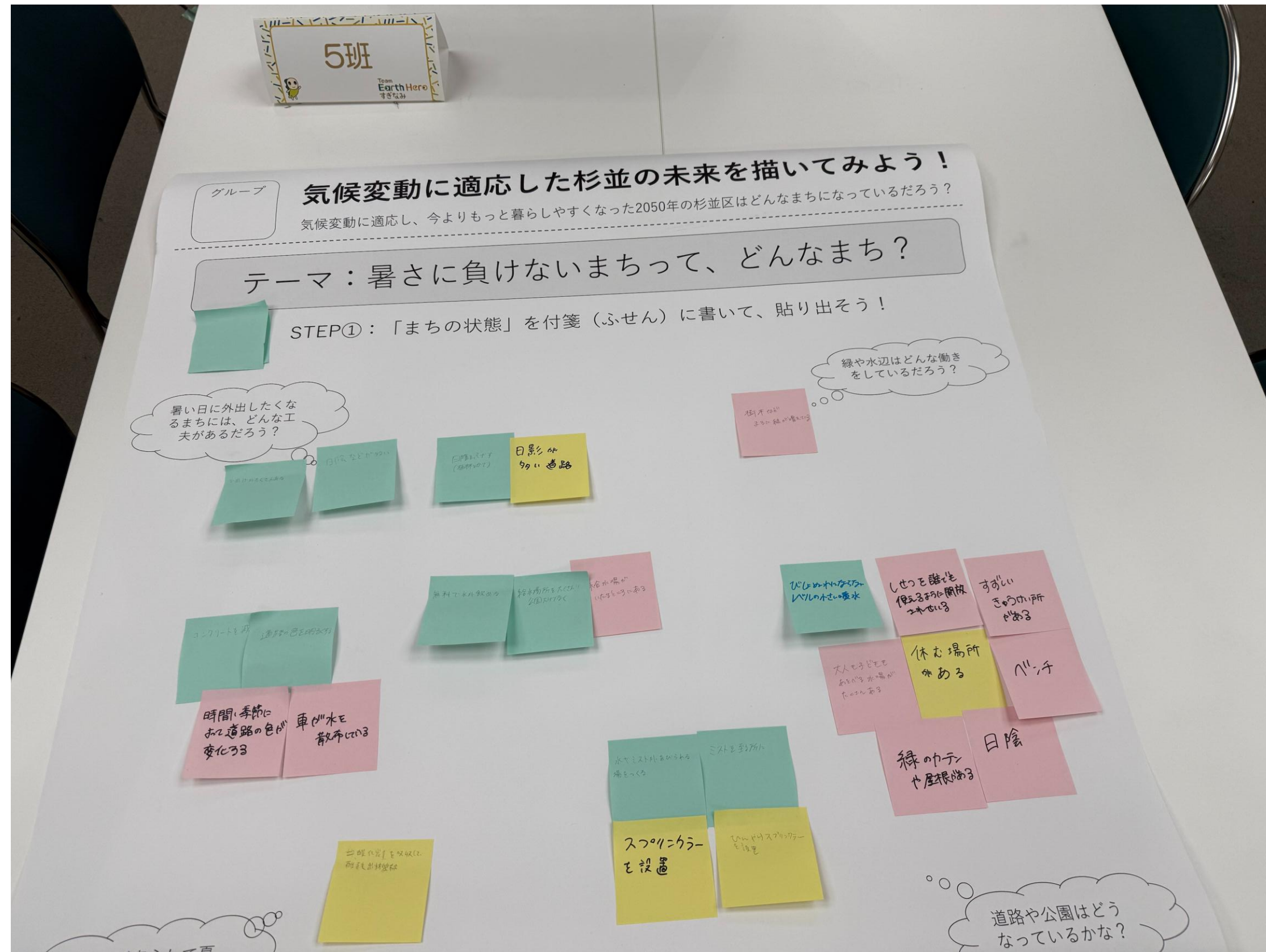
※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# 5班 議論した内容

## 【テーマ】 暑さに負けないまち

- 樹木など、まちに緑が増えている
- 涼しい休憩所がある
- 施設を誰でも使えるように解放する
- びしょ濡れにならないレベルの小さな噴水
- 休める場所がある
- 日陰、ベンチ、緑のカーテンや屋根がある
- 大人や子どもも遊べる水場がたくさんある
- 日陰が多い道路
- 公園だけではなく、給水場所をたくさん増やす
- 車が水を散布している
- 時間や季節によって、道路の色が変化する
- スプリンクラーを設置する
- 水やミストを浴びられる など



# 5班

## 【テーマ】 暑さに負けないまち

### 【入力した項目】

杉並区のどこの場所

- 東高円寺駅

まちや人の状態

- 自分自身で暑さ対策をしている
- 道路で色が光を吸収しにくい色になっている
- 木や屋根で直射日光が遮られている
- スプリンクラーが至るところにある
- 人もペットも使える無料の給水場がある
- CO<sub>2</sub>を吸収して酸素を出す装置がある

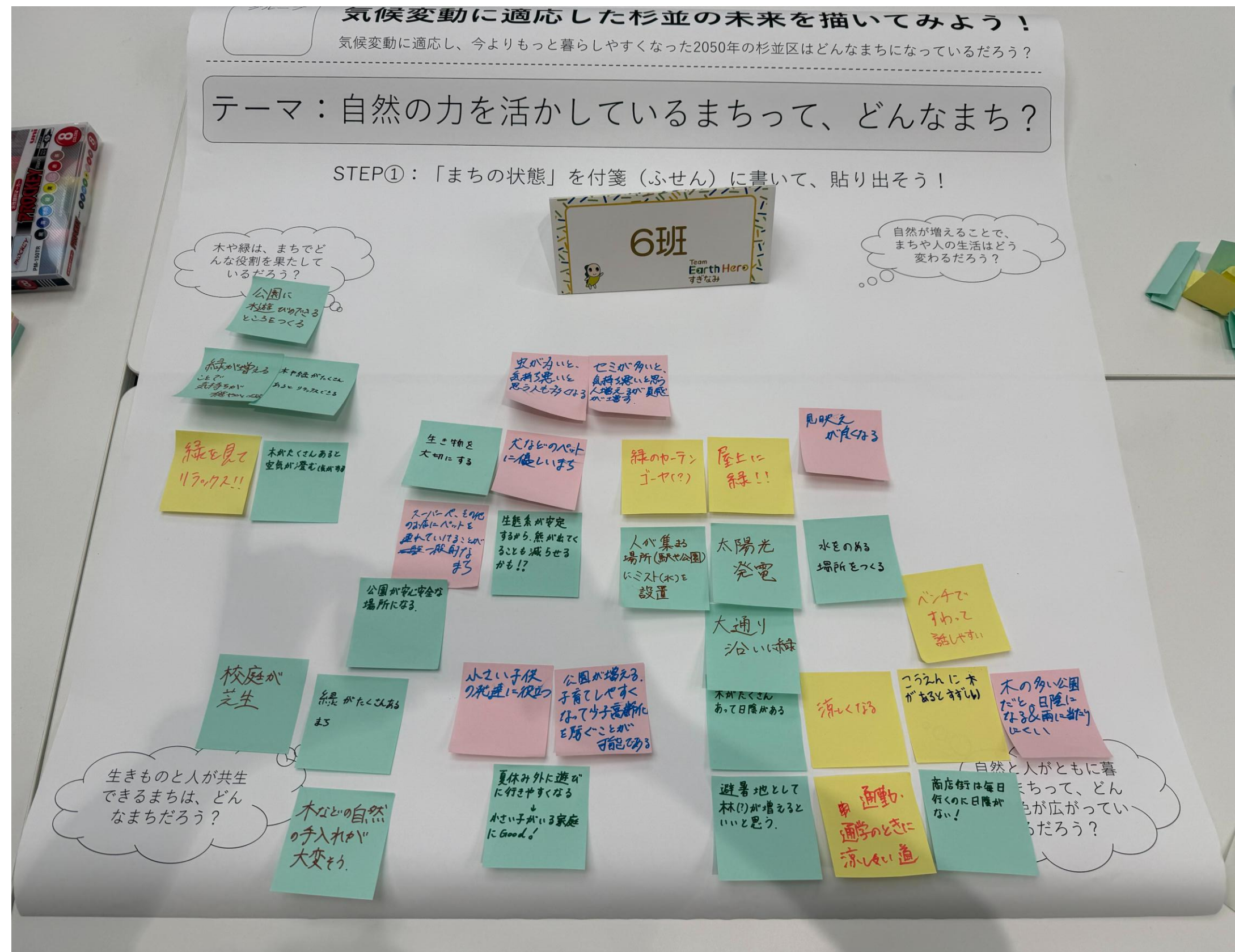
※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# 6班 議論した内容

## 【テーマ】 自然の力を活かしているまち

- 屋上に緑や緑のカーテンがある
- 太陽光発電
- 木の多い公園だと日陰になり、雨に当たりにくい
- 避暑地として林が増えるとよい
- 通勤・通学のときに涼しい道
- セミが多いと嫌がる人も増えるが、夏感が増す
- 犬などペットに優しいまち
- 生態系が安定するから、熊が出ることも減らせる
- 公園が増えると子育てしやすく、少子化を防げる
- 校庭を芝生にする
- 緑が増えることで気持ちが穏やかになる
- 木や緑がたくさんあるとリラックスできる
- 公園が安心、安全な場所になる など



# 6班

## 【テーマ】自然の力を活かしているまち

### 【入力した項目】

杉並区のだこの場所

- 善福寺公園

まちや人の状態

- 公園が涼しい
- 人がリラックスしている
- ペットの散歩ができる
- 給水場がある

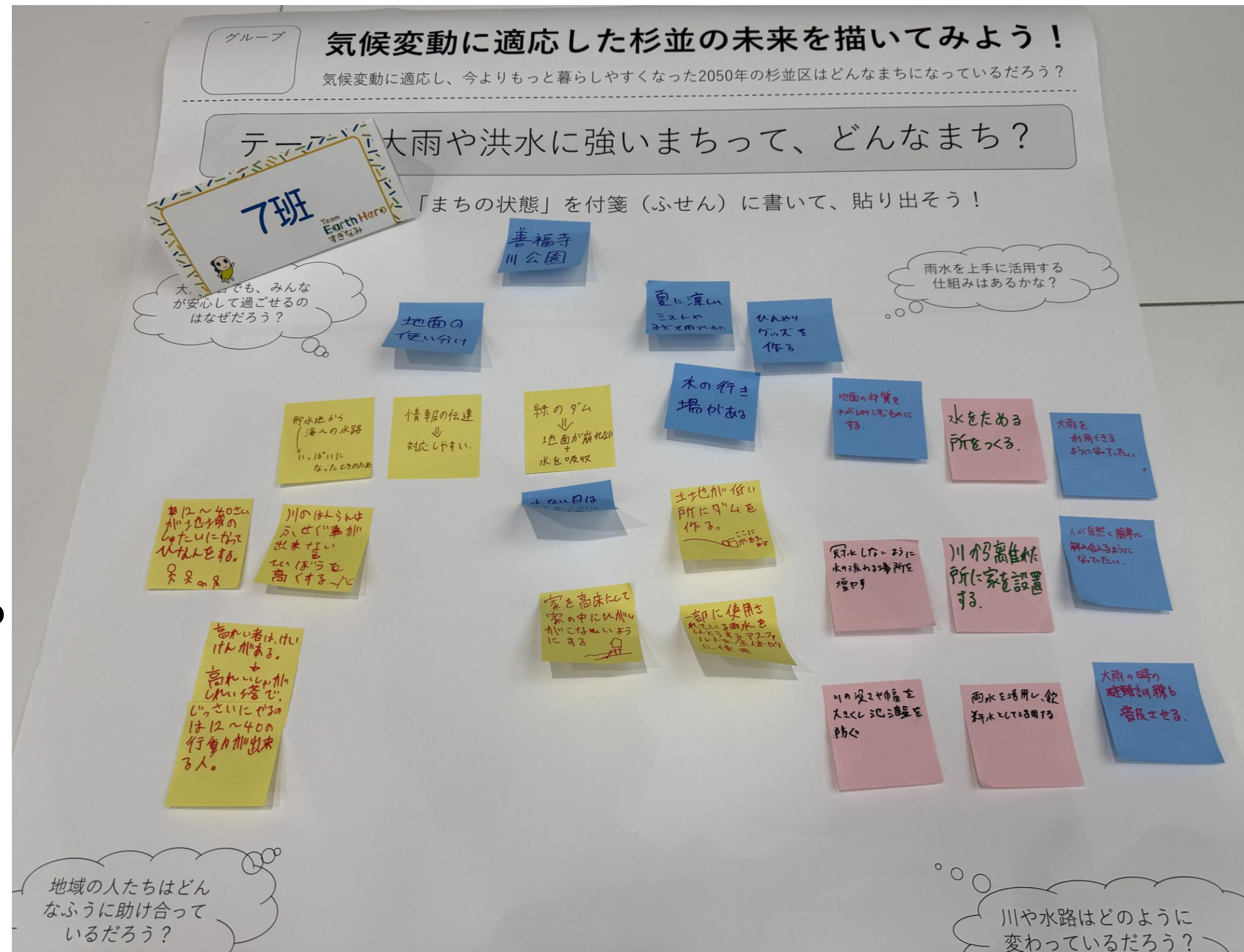


※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像

# 7班 議論した内容

## 【テーマ】 大雨や洪水に強いまち

- 大雨を利用できるようになっている
- 地面の材質を水が染み込むものにする
- 冠水しないように水の流れる場所を増やす
- 川から離れたところに家を建てる
- 雨水を利用し、飲料水として活用
- 川の深さや幅を大きくし、氾濫を防ぐ
- 貯水池から海への水路をつくる
- 地域の12歳～40歳が主体となって避難誘導をする
- 家を高床にして被害が出ないようにする
- 雨水を浸透するアスファルトを全面に使用する
- 土地が低いところにダムをつくる
- 緑のダムにすることで水を吸収し地面が崩れない
- 大雨の時の避難訓練を普及させる など



# 7班

## 【テーマ】 大雨や洪水に強いまち

### 【入力した項目】

#### 杉並区のどこの場所

- 善福寺川公園

#### まちや人の状態

- 家が高床になっている
- 歩道が浸透性のアスファルト
- 大雨に備え貯水タンクがある
- ミストシャワーが設置されている
- 子どもが自然と簡単に触れ合える

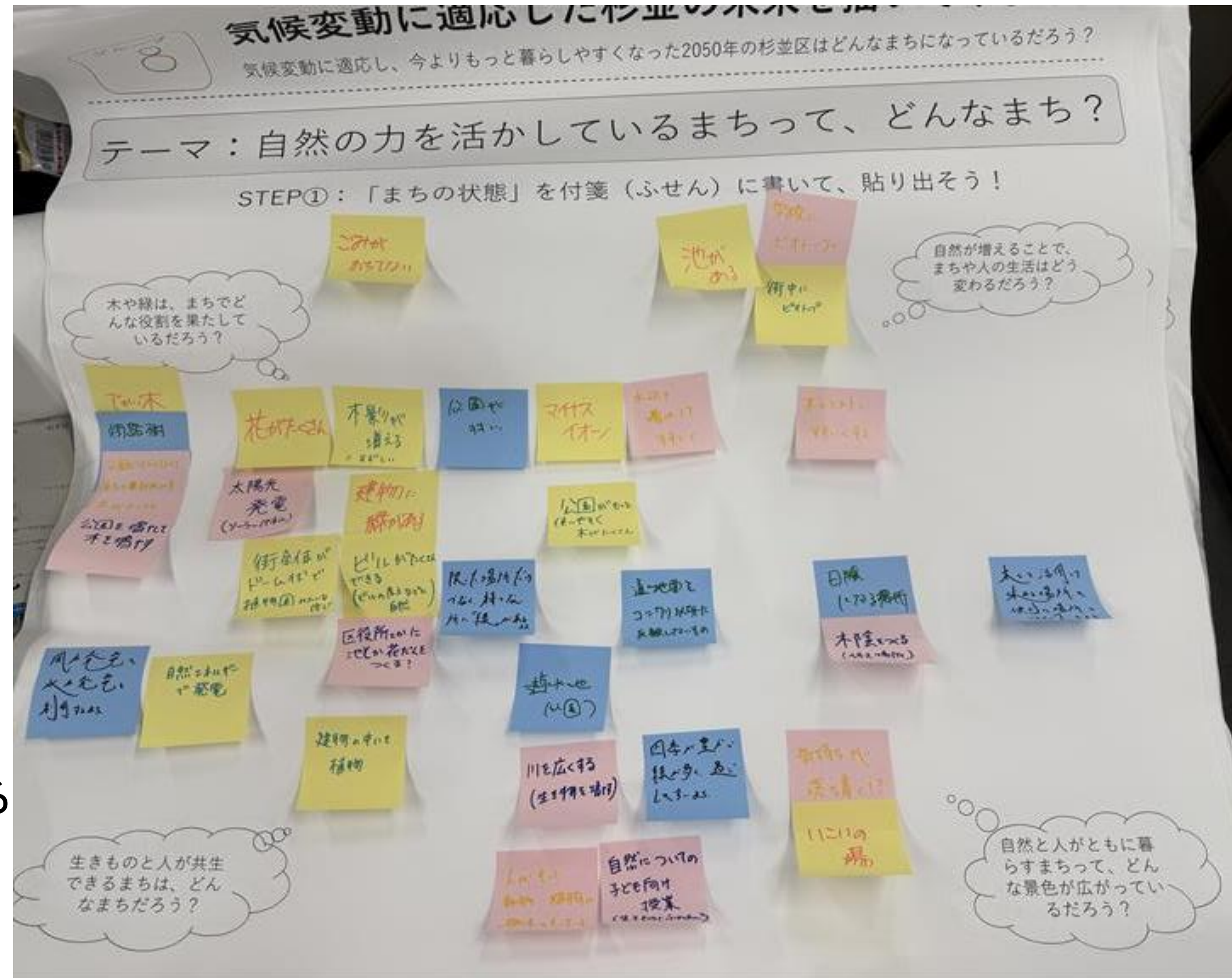
※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# 8班 議論した内容

## 【テーマ】 自然の力を活かしているまち

- 学校や街なかにビオトープをつくる
- 水辺を増やし、木とミストで涼しくする
- 木を活用して休める場所や便利な場所をつくる
- 四季が豊かで、緑が多く、過ごしやすいまち
- 自然について子ども向け授業
- 人がもっと動物・植物に興味をもっている
- 太陽光発電
- 公園がもっと使いやすく、花や木がたくさんある
- 街全体がドーム状で植物園のようにする
- 区役所や建物などに緑や池、花壇をつくる
- 道の地面をコンクリート以外、反射しないものにする
- 風力発電や水力発電を利用する
- 川を広くして生き物を増やす など



# 8班

## 【テーマ】自然の力を活かしているまち

### 【入力した項目】

杉並区のどこの場所

- 商店街

まちや人の状態

- 人間と他の動物が共に生きていけるまち
- 木の近くやまちのベンチで新たなコミュニティができている
- 再生可能なエネルギーを使用しているまち
- グリーンカーテンなど緑のまち
- 花壇や低木が道沿いにある
- 地面がコンクリートではない

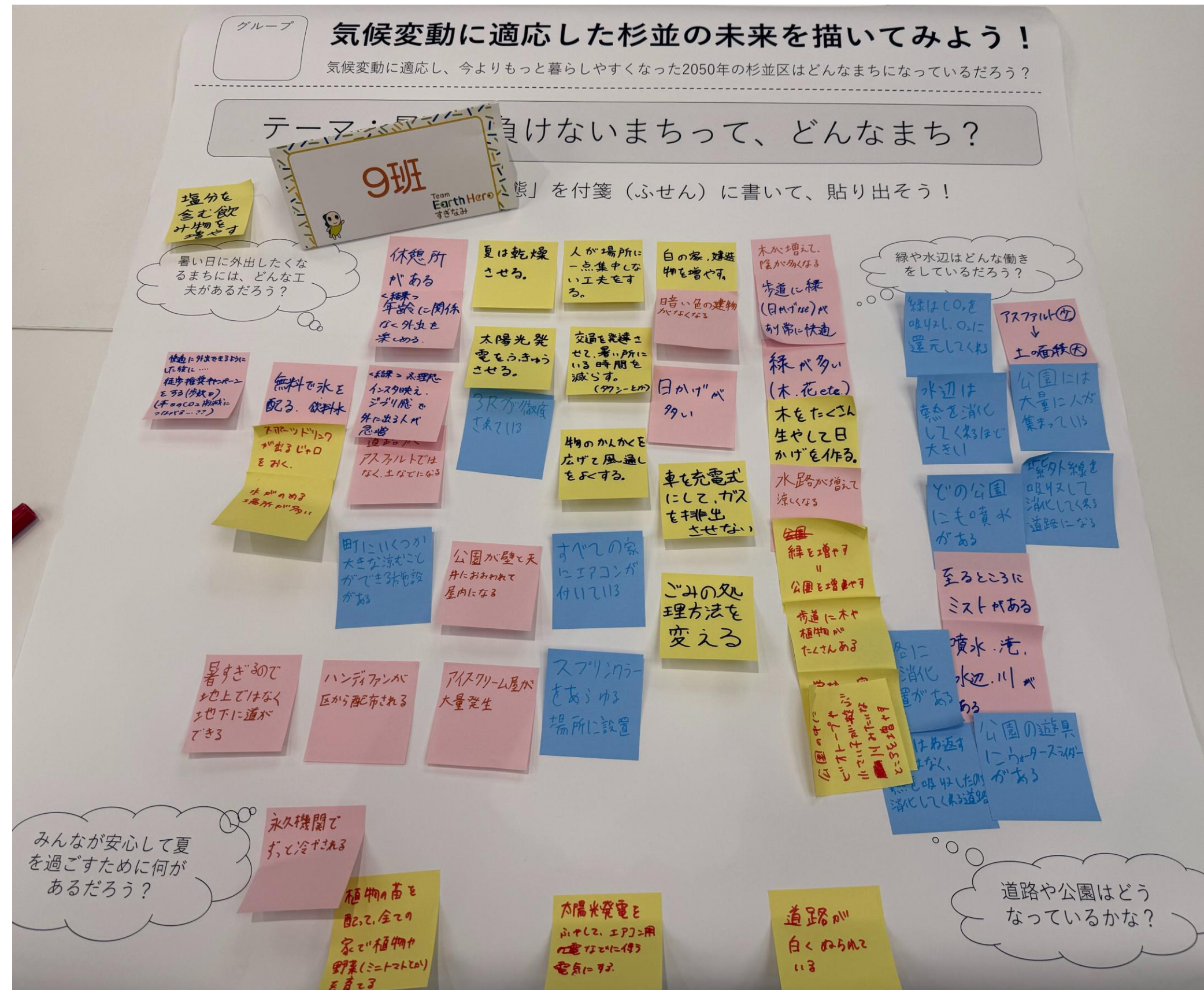
※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# 9班 議論した内容

## 【テーマ】 暑さに負けないまち

- 緑はCO<sub>2</sub>を吸収し、O<sub>2</sub>を放出してくれる
- アスファルトを少なくし、土の面積を増やす
- 歩道や公園に緑を増やし日陰をつくる
- 緑を増やす＝公園を増やす
- 公園の中にビオトープや子どもが遊べる水場を増やす
- 太陽光発電を普及させる
- 3Rが徹底されている
- 交通を発達させて、暑い所にいる時間を減らす
- 休憩所があると年齢に関係なく外出を楽しめる
- 車を充電式にしてガスを排出させない
- 暑すぎるので、地上ではなく地下に道をつくる
- 白い家や建物を増やす
- ミストやスプリンクラーが至るところにある など



# 9班

## 【テーマ】 暑さに負けないまち

### 【入力した項目】

杉並区のどこの場所

#### ● 荻窪駅

まちや人の状態

- 幼い子、高齢者が楽しそう
- 道をビオトープ化
- 道に白い砂利
- 噴水、水飲み場、ミスト
- 道自体を公園化し、ビオトープにようにする

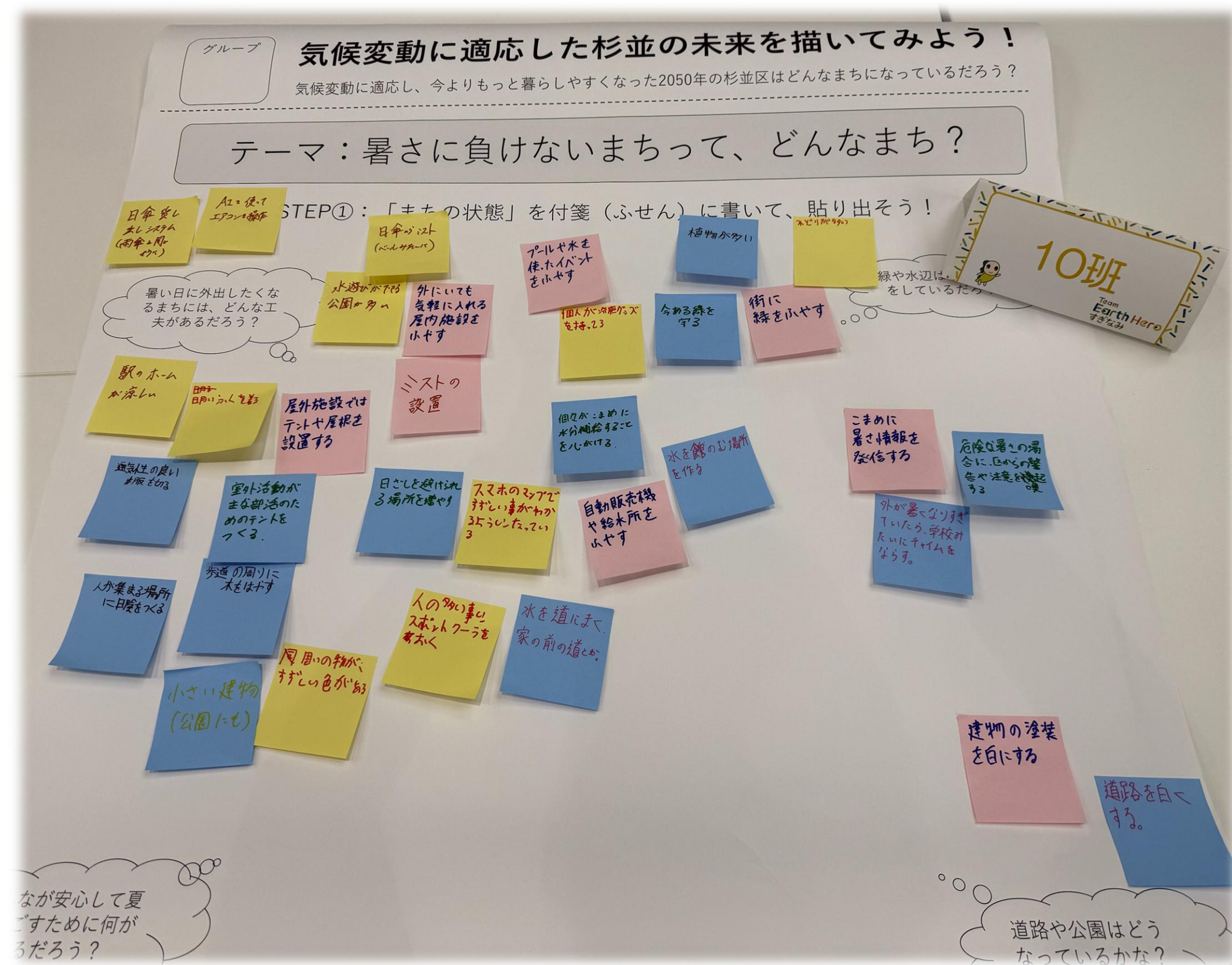
※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



## 10班 議論した内容

# 【テーマ】 暑さに負けないまち

- 今ある緑を守り、街に緑を増やしていく  
危険な暑さの場合、区からの警告や注意喚起をする  
建物や道路を白く塗装する  
家の前や道路に打ち水をする  
気軽に入れる屋内施設を増やす  
駅のホームの方が涼しい  
日傘の貸し出しシステム、AIを使ってエアコン操作  
自動販売機や給水所を増やす  
スマートフォンで涼しい場所がわかるようにする  
駅のホームが涼しい  
通気性のよい服を着る  
人が多いところや集まるところスポットクーラーを  
設置する など



# 10班

## 【テーマ】暑さに負けないまち

### 【入力した項目】

杉並区のだこの場所

● 阿佐ヶ谷駅前

まちや人の状態

- 歩道などの人が通る場所に木や植物を生やす
- 水分補給ができる場所
- 道路、建物の塗装を白に変える
- 涼める屋内の休憩スペースを作る
- 駅の出入口の屋根からミスト
- 区からの放送やインターネットを通じて、暑さに対しての警告を強める

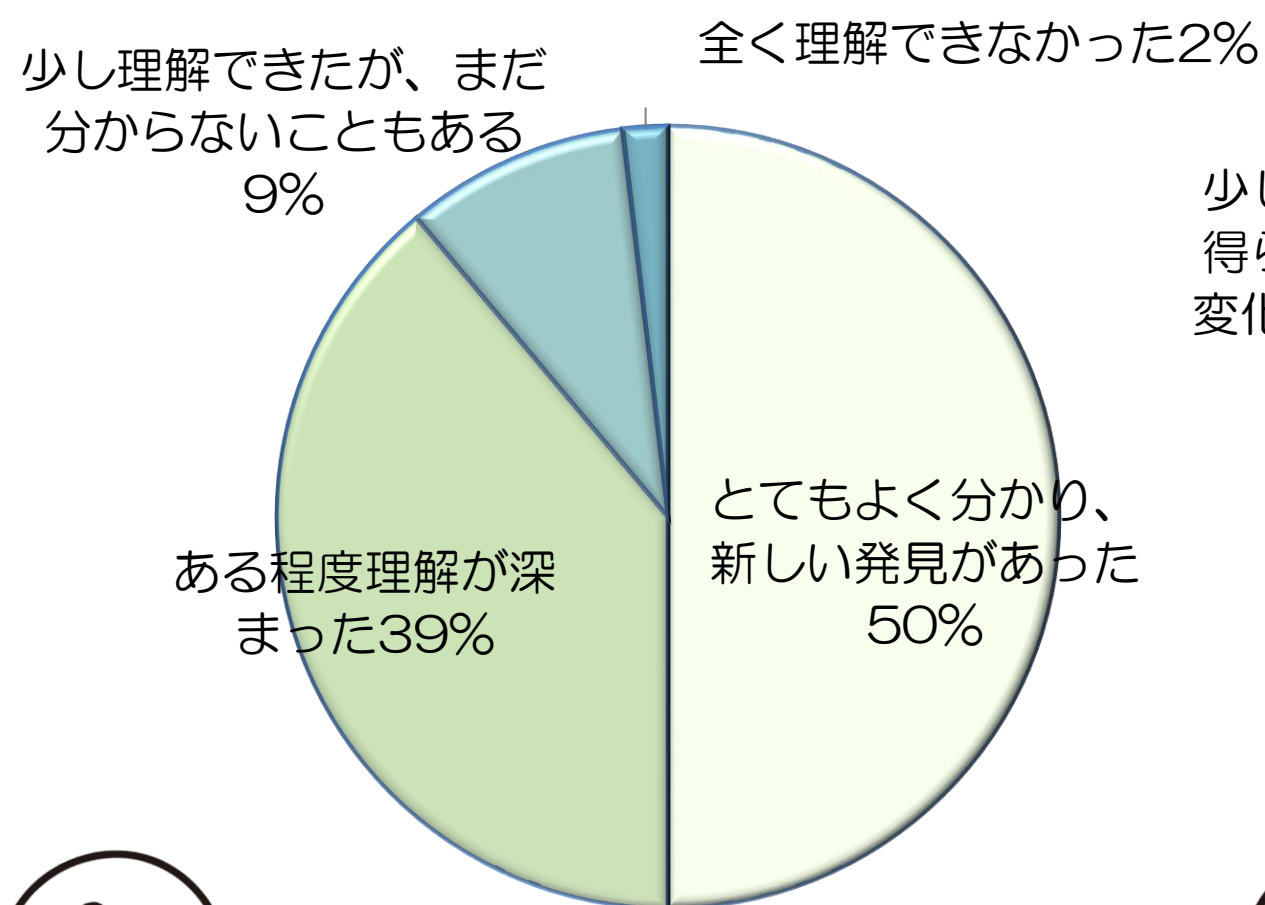
※画像は参加者のアイデアをもとにAIで生成したイメージ画像



# ▶アンケート結果 (Day1)

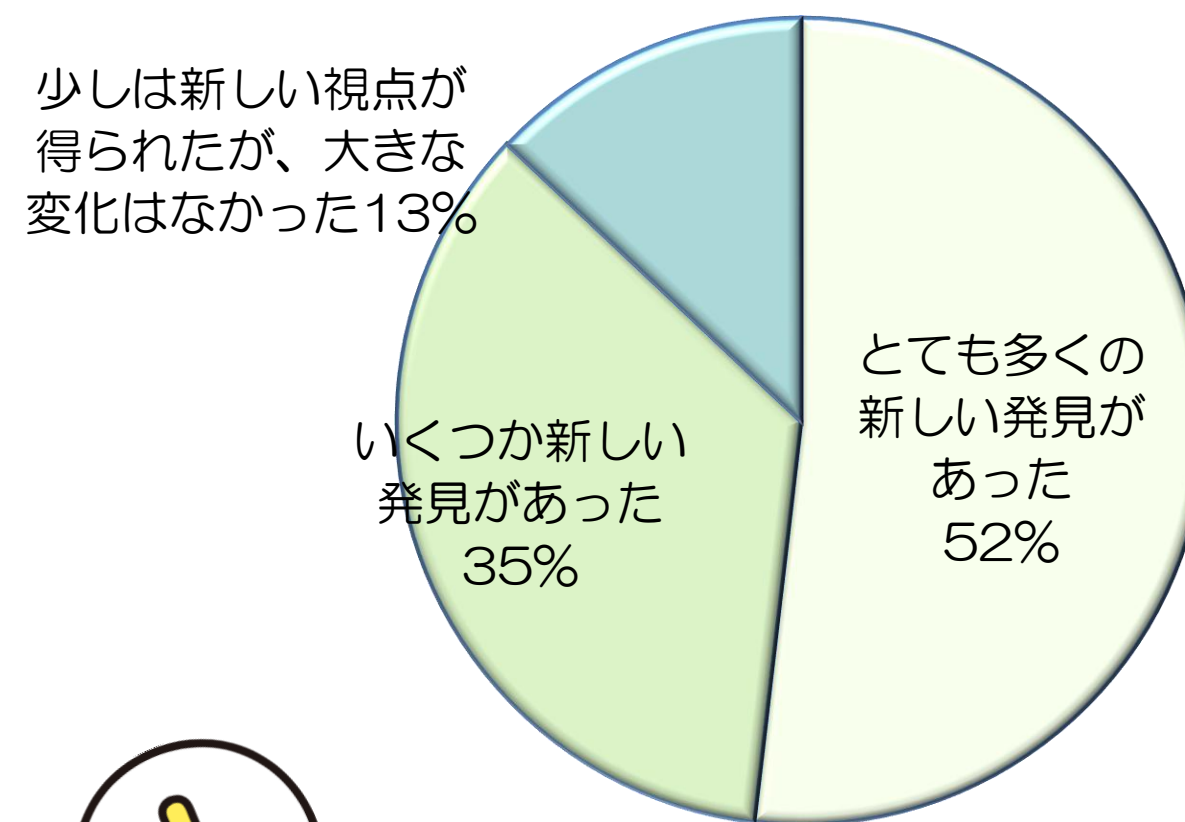
回答者数：54名

Q. 今日のワークショップに参加して、何か新しい発見や理解が得られましたか？



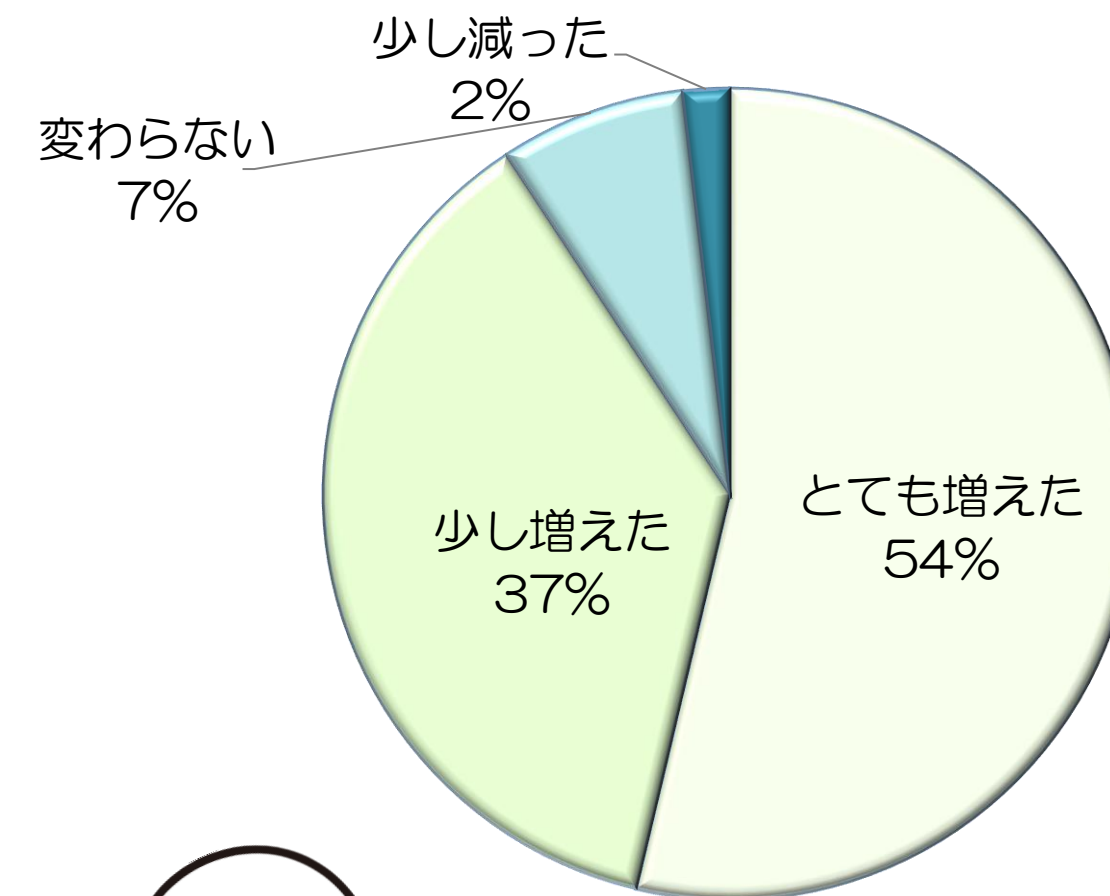
新しい発見や理解の深まり…80%

Q. 新しい発見や見方が見つかりましたか？



新しい発見があった…87%

Q. 気候変動に取り組みたい気持ちはどれくらい変わりましたか？

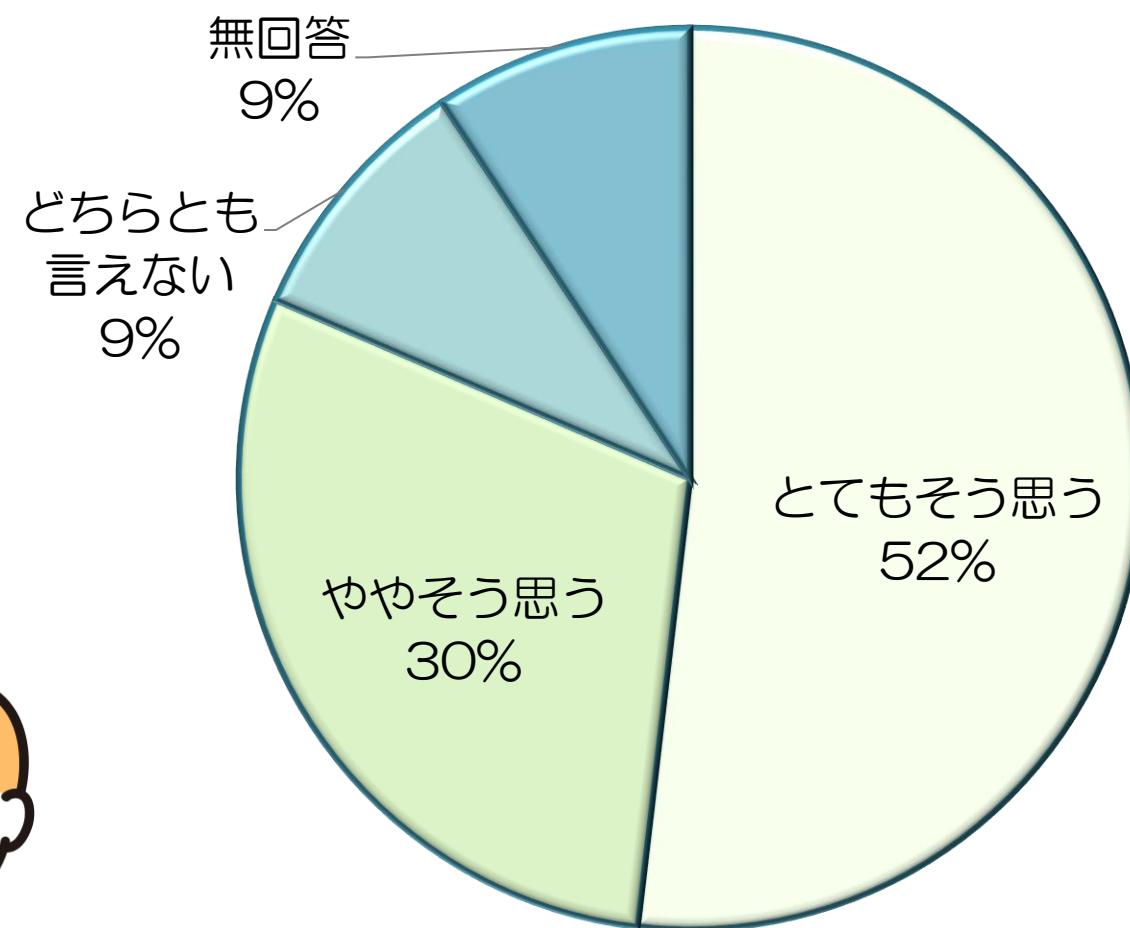


気持ちが増えた…91%

# ▶アンケート結果 (Day1)

Q.

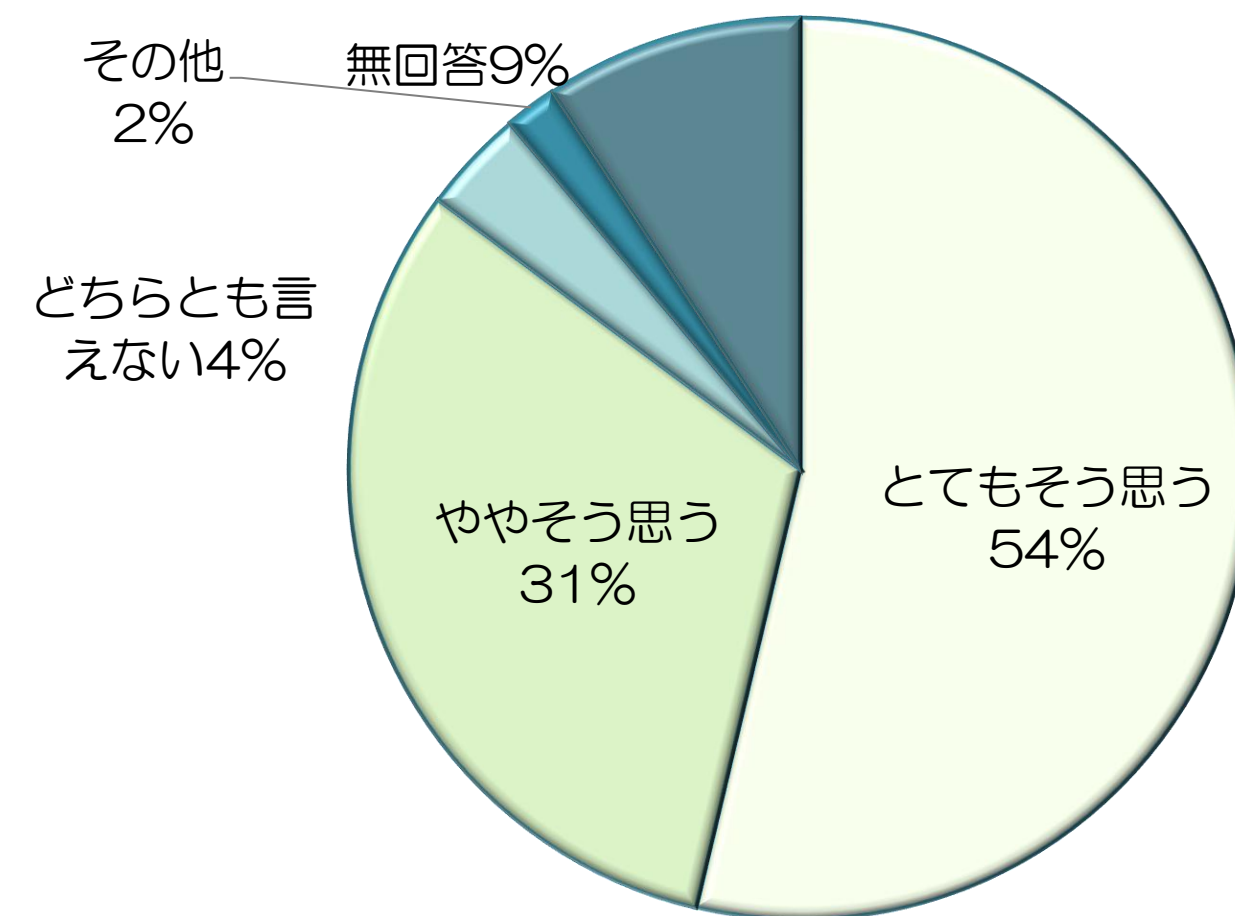
AIを使って新しいアイデアや  
気づきが得られましたか？



とてもそう思う・ややそう思う...82%

Q.

グループワークでの意見交換は  
スムーズに進められましたか？



とてもそう思う・ややそう思う...85%

# ▶アンケート結果（主な意見Day1）

Q.今回参加してみた感想や、今後期待すること、聞いてみたいことなど、自由に記入してください

グループで話し合い、**それぞれが違った知識**を持っていて、それを共有できたことが印象に残りました

杉並区の特徴にあった気候変動対策がたくさんあることが分かった。**自分も、**どのような立場で対策に参加できるか**考えてみたい**

もっと熱中症のリスクが低い街にするために、**できることを調べ、考えたい**

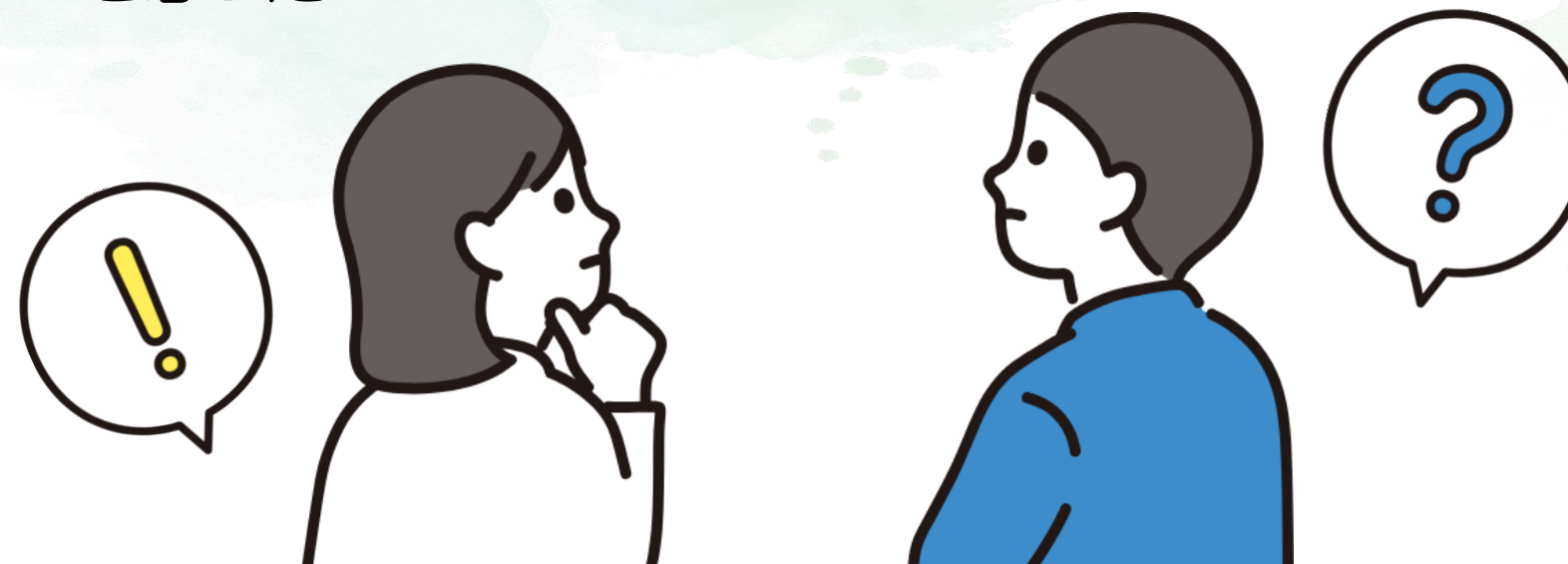
データを見ることで地球温暖化、50℃が遠くない未来であり、**他人事ではない**と改めて実感することができました

違う年代の人の意見が聞けてとても面白かった。環境について知ったり、考えることだけではなく**行動をもっとしたい**

パリのほうが日本よりも気温が高いのに**パリのほうが涼しい**という講師の先生の言葉が印象に残った

海が熱やCO<sub>2</sub>を吸収しているということを初めて知ったり、その問題も**もっと知りたい**と思った

たくさんの人と話し、新しい知識が増え、それらを踏まえて意見を考えることができ、**気候変動への理解が深まりました**



この機会に環境のことについて知れてよかった。**自分なりに出来得ることに取り組みたい**と思った